

# ニシカタ地区街なみ環境整備事業について 【那覇市都市計画課】

## 事業No. 2 | 都市景観形成地域指定による まちなみ誘導 関連 (ニシカタ地区)

- ▶ 那覇市では、歴史的・立地的にも重要な場所であるニシカタ地区※1において、「都市景観形成地域の指定」によるまちなみ誘導について考えるため、景観勉強会を開催  
※1 首里城北側のエリアを便宜上「ニシカタ地区」としています。
- ▶ 3回にわたる勉強会では、赤瓦屋根や石垣・石積みを設ける基準などについて意見を出し合い、計画案を作成
- ▶ この計画案をもとに 検討範囲内の建物所有者及び土地所有者へのアンケート調査を実施し、現在、結果取りまとめ作業中
- ▶ 今後はさらに、地域や景観審議会での意見を収集し、範囲や基準について、修正・見直しを行う

### 【景観勉強会の開催内容】

- 第1回 テーマ“景観形成重点地区ってなんだろう” 参加人数：24人  
市内3つの重点地区の事例やニシカタ地区の現況などを共有しました
- 第2回 テーマ“通りや住宅地のまちなみを考える” 参加人数：19人  
赤瓦屋根や道路に面する囲障の基準などについて意見を出し合いました
- 第3回 テーマ“景観づくりの範囲・基準を考える” 参加人数：18人  
基本理念や基本方針、名称、ゾーン分けなどについて意見を出し合いました

- <ご意見>
- ✓ 住んでいる人々の「くらし」や「住みよさ」を優先してほしい
  - ✓ 費用負担の軽減が必要
  - ✓ 地域が協力できそうな基準がよい

▼勉強会の様子



参加者募集!!

景観づくりの基準を考えよう!

# ニシカタ地区 景観勉強会

首里城下のニシカタ地区は、琉球王朝時代に士族の屋敷が軒を連ね、首里の中心地として栄えた歴史的に重要な地域で、今でも石垣や井戸(カー)などが地域の大切な資源として残っています。  
那覇市では、これまで首里金城町や龍潭通り沿線を「景観形成重点地区」として、赤瓦や琉球石灰岩などの伝統素材を取り入れた景観まちづくりに取り組んでおり、ニシカタ地区においても、その必要性について意見交換を重ねてきたところです。  
このたび、首里のまちづくりへの取組みの一環として、次の世代に残す“ニシカタらしい景観”について考える場として、「景観勉強会」を再開いたしますので、みなさまのご参加をお待ちしております。  
ぜひ、50年後・100年後のまちなみを一緒に考えてみませんか？

■検討エリア …… 裏面をご覧ください →

■開催場所 …… 沖縄県立芸術大学首里当蔵キャンパス 一般教育棟3階 教室302

■開催スケジュール 第3火曜日 19時～ 計3回予定

無理なくできる基準だといいな

歴史を感じる場所もあるといいわ

大きくなったらどんなまちになっているかな

第1回	第2回	第3回
景観形成重点地区ってなんだろう?	通りや住宅地のまちなみを考える	景観づくりの範囲・基準を考える
2025年 <b>11/18</b> (火)	2025年 <b>12/16</b> (火)	2026年 <b>1/20</b> (火)
19:00～20:30	19:00～20:30	19:00～20:30

**お問合せ**

委託受注者: 国建・ディー・プランニング沖縄JV  
☎: 098-859-7037 (担当: ディー・プランニング沖縄 川本)

発注機関: 那覇市役所 都市計画課 都市デザイングループ (担当: 宮城、小濱) ☎: 098-951-3246

**那覇市**  
NAHA CITY